

～ 自動運転まで待てない、待たない ～

飲酒運転できないクルマ お売りいたします。

飲酒運転できないクルマだけを販売する中古車販売事業開始のお知らせ

アルコール検知システム、IT点呼システム、遠隔点呼システム、自動点呼システム、運行管理システムを開発・販売する東海電子株式会社(本社：静岡県富士市 代表取締役 杉本 哲也)は、この度、飲酒運転できないクルマ（中古車）の販売事業を2024年7月1日に開始することをお知らせ致します。

1) 飲酒運転できるクルマ

現在、日本で販売されているクルマは100%飲酒運転が出来てしまうクルマです。

昨年（令和5年）の日本の飲酒運転は、死亡事故112件、死亡事故ではない飲酒運転事故2,346件、飲酒運転違反者：21,467件、という結果でした。

<https://transport-safety.jp/wp-content/uploads/2024/03/4b069fb64c16f574464205eeaaf1a764.pdf>

飲酒運転の裏には、アルコール依存症という疾病があるといわれています。しかし、アルコール依存症は、明日すぐに治るものではないとも言われています。日本全国で、毎日飲酒運転しているひとが警察に捕まっており、結果的に年間100以上のいのちが失われています。

クルマが物理的に動かなければ救いたいのは多いと、当社は考えています。

2) 飲酒運転できないクルマとは

当社、東海電子は、2024年7月1日から、飲酒運転できないクルマ（中古車）の販売事業を開始いたします。

会社価格 (税込)	車両本体価格 (税込)		
134.8万円	129.8万円		
※ 雑費用 5万円 アルコールインターロック本体 (14.85万円) 含む			
型式	2019(R2)年式	走行	2.55万km
登録	2024(令和)年12月	修復歴	無し
シフト	AT	駆動	2WD
排気量	660cc		

購入サイト名 “飲酒運転できないクルマ 売っています”

<https://alcohol-interlock.com/carsales/>

飲酒運転できないクルマとは、アルコールインターロックという“飲酒しているとエンジンをかけさせない装置”が予め搭載されている車両のことです。

当社は、このような車両を、肉親や同居家族による飲酒運転に悩む方のために販売致します。

2021年6月28日の千葉県八街市の飲酒運転死傷事故のあと、肉親の飲酒運転に悩む方々がアルコールインターロックを家族の自家用車に装着したいという声が増えました。

従来アルコールインターロックを購入する際は、一台一台取付可否を調査しなければなりませんでしたが、しかし、取付可否の技術調査をしているあいだに装置の購入を諦めてしまう方が多々見られました。このため当社は、あらかじめ中古車を調達し、アルコールインターロック装置を装着し、動作保証が出来るクルマそのものを販売する事業を開始することにしました。



3) ご購入希望の方・実車を見たいお客様へ

- 販売開始日：2024年7月1日
- 店舗名：東海電子株式会社 アルコールインターロック車両 富士販売センター
- 事業許可：静岡県公安委員会古物商許可第49110A000549号
- 住所：静岡県富士市厚原247-15
こちらで実車をご確認いただけます（事前にご連絡ください）
- 購入方法：ウェブサイトからお問い合わせください

<https://alcohol-interlock.com/contact/form/>

4) 今後の事業展開

将来的に自動運転技術によって飲酒運転が激減することが予想されます。

しかし、年間2万人にも及ぶ飲酒運転、死亡事故100件強は、「いま」起きていることであり、来年、再来年も劇的に減ることはないと推定されます。被害者遺族は毎日増え続けているのです。

飲酒しない人が購入する車両ではありません。このクルマが必要なのは、生活の足として自動車を持っているけど飲酒運転をしてしまう家族をもつひとたちです。

自動運転まで、待てない、待たない。企業やテクノロジーは、明日のいのちにも責任があります。

当社は今般まずは飲酒運転できないクルマ専門店を開店しました。

もし中古車ディーラー様、新車ディーラー様で、「飲酒運転できないクルマ」を、差別化や販売戦略、新しいブランドと考える企業様がいらっしゃいましたら、是非お声がけください。

本件に関する問い合わせ先

東海電子株式会社 アルコールインターロック車両 富士販売センター

静岡県公安委員会古物商許可 第49110A000549号

静岡県富士市厚原247-15

<https://alcohol-interlock.com/carsales/>